

2017年12月12日
 日本郵便株式会社

配送ロボットの物流分野への活用実現に向けた実証実験の実施
 ～2017年12月21日（木）、福島県南相馬市において～

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男／以下「日本郵便」）は、配送ロボット^{（注）}の物流分野への活用実現に向けた実証実験を福島県南相馬市で実施します。

日本郵便では、ドローンや配送ロボットの新しい技術と物流の融合に向けた検討を行っており、今回、初めて配送ロボットを用いた実験を実施することで、配送ロボットによる荷物等の輸配送実現に向けた取り組みを進めていきます。

福島県南相馬市は、「福島ロボットテストフィールド」を核とした「ロボットのまち南相馬」としてロボット産業の推進に取り組んでおり、今回の実験場所の提供のほか、配送ロボットの社会実装に向けた検討を行っています。

■概要

- ・日 時：2017年12月21日（木）午前11時～12時
- ・場 所：南相馬市スポーツセンター内トリムコース（福島県南相馬市原町区桜井町2-200）
- ・実験概要：配送ロボットの活用が見込まれる拠点間輸送やラストワンマイルにおいて、配送ロボットによる無人配送の実現可能性を検証
- ・主 催：日本郵便
- ・実施協力：下表のとおり

協力団体名	役 割
株式会社ローソン	買い物支援などの配送実証運用協力及び社会実装に向けた検討
株式会社東北日立	実証実験の取りまとめ及び社会実装に向けた検討
株式会社ZMP	配送ロボット「CarriRo Delivery」の提供及び自律走行の運用協力
福島県 南相馬市	実験場所の提供、地域との調整及び社会実装に向けた検討

以 上

【注釈】

（注）自律で陸上を走行する配送用ロボット